

**「ものづくり連携の実態・在り方に関する調査業務」請負先の公募について  
(請負業務説明会の実施について)**

標記の件について下記のとおり公告する。

平成29年11月6日

独立行政法人 中小企業基盤整備機構  
経営支援部長 森田 博行

記

## **1. 調査目的**

ものづくり中小企業が成長・発展していくための一つ的手段として、複数の企業が連携することで各々の力を結集し、グループを形成して新しいビジネスの展開を図る活動（「ものづくり連携」）が経営戦略として重要となっている。

しかしながら、複数企業で事業をする難しさや川下企業の要求水準の高さなどから、必ずしも成功しているグループが多いとは言えない実態がある。

こうした中、中小企業基盤整備機構（中小機構）では、全国中小企業団体中央会とともにものづくり連携の活動を支援する「ものづくり中小企業・小規模事業者連携支援事業」（ものづくり連携支援事業）を平成26年度より実施してきた。本事業は、採択されたプロジェクトについて、中小機構が事業化実現に向けたサポートを行なう一方で、プロジェクトの取組みや成果等から得られるノウハウを整理し、これを全国のものづくり連携グループ等に普及させることを目的としている。

また、中小機構では、こうしたものづくり連携のノウハウを普及するためのツールとして、来年度以降に「ものづくり連携のためのマニュアル（仮称）」を作成することを目指している。

そこで、本調査業務は全国のものづくり連携の取組みやアンケート調査、既存文献等から得られる情報からノウハウ（失敗を回避するためのポイント）の検証に資する仮説を設定し、ものづくり連携の経験を有する中小企業等を対象とした仮説検証のためのヒアリング調査を実施し、結果の分析・取りまとめを通じてノウハウとなるポイントを抽出することを目的とする。

## **2. 調査内容**

### 1) 既存情報や請負先業者の提案を踏まえた仮説の設定

中小機構では、ものづくり連携支援事業を通じて収集した知見やデータ等を蓄積してきた。これらの情報や請負先業者の提案を踏まえ、ものづくり連携のノウハウの検証に資する仮説を設定する。

### 2) ヒアリング調査の実施

#### ①調査対象

ものづくり連携の経験を有する中小企業等

※1 ものづくり連携支援事業採択先、メディア情報等から抽出

※2 調査対象の抽出にあたっては、事前にもものづくり連携に取り組む中で生じる課題とその対応方法

を調査し、数タイプ程度の分類を行なう。そのうえで各分類 5 社程度抽出する。なお、各分類においてヒアリングに最適と思われる中小企業等を提案出来る場合は、各分類 1 社程度を調査対象として抽出することも可能とする。

## ②調査企業数

20 社以上

## ②調査及び分析項目

ものづくり連携支援事業を通じて収集した知見やデータ、既存文献、及び請負先業者の提案を踏まえて、設定した仮説を検証するための調査項目を設計する。

## 3) 検討委員会の設置

本調査業務を行なうにあたり、有識者による検討委員会を設置する。なお、委員構成は外部委員 3 名とし、検討委員会の委嘱・運営については、外部の専門機関への業務請負により実施する。

## 4) 調査結果の分析・取りまとめ、報告

ヒアリング調査の結果を分析したうえで、ものづくり連携のノウハウ（失敗を回避するためのポイント）について取りまとめを行い、報告書を作成する。

①各分類における課題とその対応方法

②インタビュー事例のとりまとめ他

## 3. 請負業務の期間

契約締結日から平成 30 年 3 月 27 日（火）

## 4. 参加要件

(1) 中小企業基盤整備機構契約事務取扱要領第 2 条及び第 3 条の規定に該当しないものであること。

※要領については下記中小機構 Web サイトを参照。

<http://www.smrj.go.jp/org/info/bid/contract/index.html>

(2) 中小企業基盤整備機構反社会的勢力対応規程（規程 22 第 37 号）第 2 条に規定する反社会的勢力に該当する者ではないこと。

(3) 中小企業基盤整備機構の平成 29・30・31 年度競争参加資格審査において「役務の提供等；(3303) 調査・研究」の業種区分及び分類に登録された者であること。資格の等級は問わない。

※新たに、競争参加資格を得ようとする者は、平成 29 年 11 月 22 日 17 時（必着）までに必要な書類を添えて当機構財務部調達・管理課あてに競争参加資格の申請を行うこと。

※申請方法、申請書類等は、当機構の「平成 29 年・30 年・31 年度競争参加資格審査提出要領（物品製造等）」（下記 URL を参照）に基づき作成すること。

<http://www.smrj.go.jp/org/info/bid/qualification/index.html>

(4) 当該業務の遂行に必要な関連知識、及び業務を的確に遂行するに足る能力、組織、人員等を有していること。

(5) 平成29年11月16日(木)に実施する「請負業務説明会」に参加していること。

## 5. 選考方法

本業務に関しては、一般競争入札(総合評価落札方式)により行うものとし、応札参加業者から提示された企画提案に対する評価点(企画評価点)と入札価格に対する評価点(価格評価点)を合計した総合点数の最も高い者を落札者とする。但し、入札価格が予定価格を上回る入札をした業者については失格とする。

## 7. 請負先選定日程

(1) 掲示及びホームページによる公告	平成29年11月 6日(月)
(2) 請負業務説明会	平成29年11月16日(木) 10:00～
(3) 質問書提出期限	平成29年11月20日(月) 12:00
(4) 質問に係る回答	平成29年11月22日(水)
(5) 企画書提出期限	平成29年12月 1日(金) 12:00
(6) 企画選考会(プレゼンテーション)	平成29年12月 4日(月)
(7) 開札	平成29年12月 5日(火)
(8) 請負先選定	平成29年12月 5日(火)
(9) 請負要領策定	平成29年12月 7日(木)
(10) 請負契約締結	平成29年12月11日(月) 予定

## 8. 「請負業務説明会」開催日時等

- (1) 開催日時:平成29年11月16日(木) 10:00～
- (2) 開催場所:中小企業基盤整備機構 2階 2D会議室
- (3) 参加人数の確認:説明会に参加希望の場合下記の担当者まで e-mail にて①社名、②担当者氏名・所属名・役職名、③参加人数を記載し、11月15日(水) 17:00までに必ず連絡すること。期限までに連絡のなかった者の請負業務説明会への参加は認めない。

以上

### 【本件に関するお問い合わせ先】

〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル 5階

独立行政法人 中小企業基盤整備機構(略称:中小機構)

経営支援部 経営支援課(ものづくり支援担当) 担当:朝倉、西

e-mail:sapoin@smrj.go.jp

TEL 03-5470-1523(直通)

この公募に関する掲載期間は、平成29年11月6日(月)から平成29年11月15日(水)までとする。